

交通系 I Cカードの導入について

1 交通系 I Cカード導入の概要

(1) 導入の目的と背景

本市では、第2次秋田市公共交通政策ビジョンにおいて、目標Ⅱに「公共交通の利便性向上とバス路線運営適正化に向けた取組みの推進」を位置づけ、その取組として、交通系 I Cカードの導入を検討することとしている。

路線バス等への導入については、平成29年度から検討を進めてきており、バス利用者の利便性向上によるバス利用環境の改善や路線バス等の効果的な運行の実現を図るため、令和2年度に導入し、令和3年度からの運用開始を目途に、バス事業者と協議を進めているところである。

(2) 導入を検討しているバス

- ・路線バスおよび秋田空港リムジンバス（実施主体：バス事業者）
- ・秋田市マイタウン・バスおよび秋田市中心市街地循環バス（実施主体：秋田市）

(3) 導入における対応方針

本市では、導入の必要性や効果を踏まえ、路線バス等へ I Cカードを導入するバス事業者に対し、補助制度を設け、令和2年度以降の導入経費等について支援する方針で手続きを進める予定である。

秋田市マイタウン・バス等への導入については、効率的な導入を図るため、バス事業者と連携し実施する予定である。

2 これまでの検討経緯および今後の予定（案）

平成29年度	秋田市交通系 I Cカード導入推進協議会においてバスへの導入を検討
平成30年度	システム運用体制や費用等について専門的見地から調査を実施
令和元年度	バス事業者等と導入に向けた具体的検討
令和2年度	バスへの I Cカードの導入予定（バス事業者への支援）
令和3年度	運用開始予定

【参考】交通系 I Cカードの動向

- ・国は、交通政策基本法に基づく交通政策基本計画において、令和2年度までに、全国相互利用可能な交通系 I Cカードを全ての都道府県で使えるようにするという目標を定めている。
- ・交通系 I Cカードが導入されていない県は、全国で本県を含む3県のみとなっている。